

# Windows システムファイルの修復方法

## はじめに

システムや SQLServer などのインストールやシステムの実行時に、プログラムのクラッシュや dll が見つからないなどのエラーが表示され、イベントログを見ると Windows システムファイルの破損が疑われるログが残されている場合があります。

このような場合は、DISM コマンドと SFC コマンドを利用し、OSのシステムファイルのチェックと修復を行うことで、エラーが解消できる可能性があります。

当手順書では、これらのコマンドの利用方法を説明します。

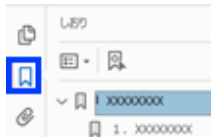
## 目次

I	コマンドプロンプトを管理者として実行.....	1
II	DISM コマンドの実行.....	2
III	SFC コマンドの実行.....	3

### 【ご参考】PDFのナビゲーション(しおり)の表示方法

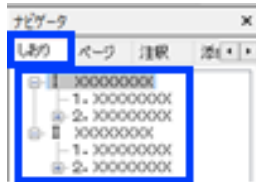
#### 1. Acrobat Reader の場合

- (1) F4 キーを押下して「ナビゲーションパネル」を表示します。
- (2) 「しおり」ボタン(下記赤枠)をクリックし、しおりを表示します。  
(※)しおりが設定されていない場合、「しおり」ボタンは表示されません。



#### 2. SkyPDF Viewer の場合

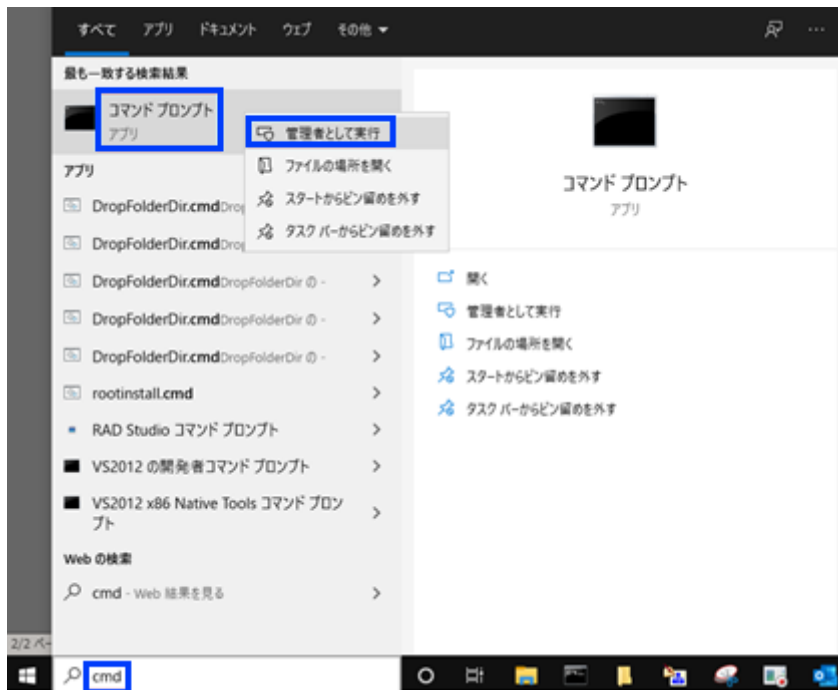
- (1) メニューの「表示(V)」>「ナビゲーター(N)」をクリックします。
- (2) 「しおり」タブを選択します。  
(※)しおりが設定されていない場合、「しおり」タブには何も表示されません。



## I コマンドプロンプトを管理者として実行

1. タスクバーの検索窓に「cmd」と入力します。(「」は入力不要です。)
2. 検索結果に表示される「コマンドプロンプト」(アプリ)を右クリックし、「管理者として実行」をクリックします。

※ユーザーアカウント制御の画面が表示され、管理者権限のIDやパスワードを求められる場合は、貴社のシステム管理者の方にご相談いただき入力してください。



引き続き下記のIIを行ってください。

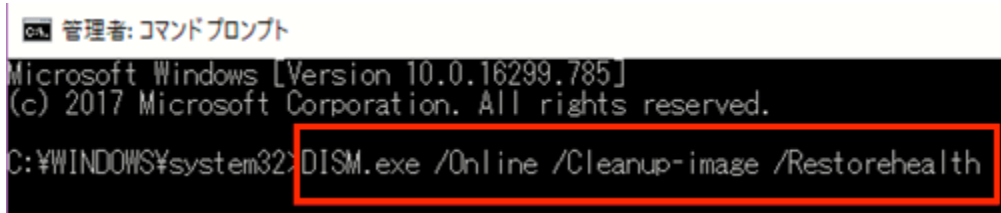
## II DISM コマンドの実行

1. 下記の「」内の文字列をコピーし、コマンドプロンプトに貼り付けて Enter キーを押下します。

「DISM.exe /Online /Cleanup-image /Restorehealth」

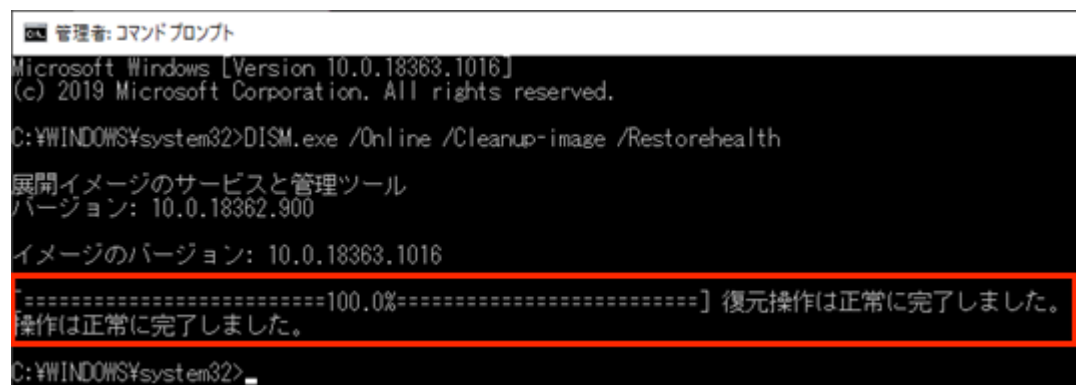
※各 “/” の前に半角スペースがあるためご注意ください。

※当該コマンドは、システムイメージのチェックを行い、破損ファイルがある場合は Windows Update から入手して修復を行います。コマンドの実行には少しお時間がかかりますので、コマンドプロンプトは閉じずにそのままお待ちください。



```
管理: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.16299.785]
(c) 2017 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\WINDOWS\system32>DISM.exe /Online /Cleanup-image /Restorehealth
```

2. チェックと修復が完了すると下記の画面が表示されます。



```
管理: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 10.0.18363.1016]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.
C:\WINDOWS\system32>DISM.exe /Online /Cleanup-image /Restorehealth
展開イメージのサービスと管理ツール
バージョン: 10.0.18362.900
イメージのバージョン: 10.0.18363.1016
[=====100.0%=====] 復元操作は正常に完了しました。
操作は正常に完了しました。
C:\WINDOWS\system32>
```

続けて下記Ⅲを行います。

### Ⅲ SFC コマンドの実行

1. 下記の「」内の文字列をコピーし、コマンドプロンプトに貼り付けて Enter キーを押します。

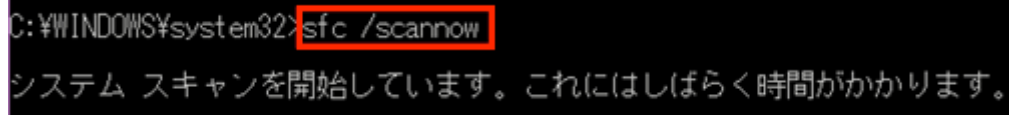
```
「sfc /scannow」
```

※ “/” の前に半角スペースがあるためご注意ください。

※当該コマンドは、破損した Windows システムファイルをスキャンし修復します。

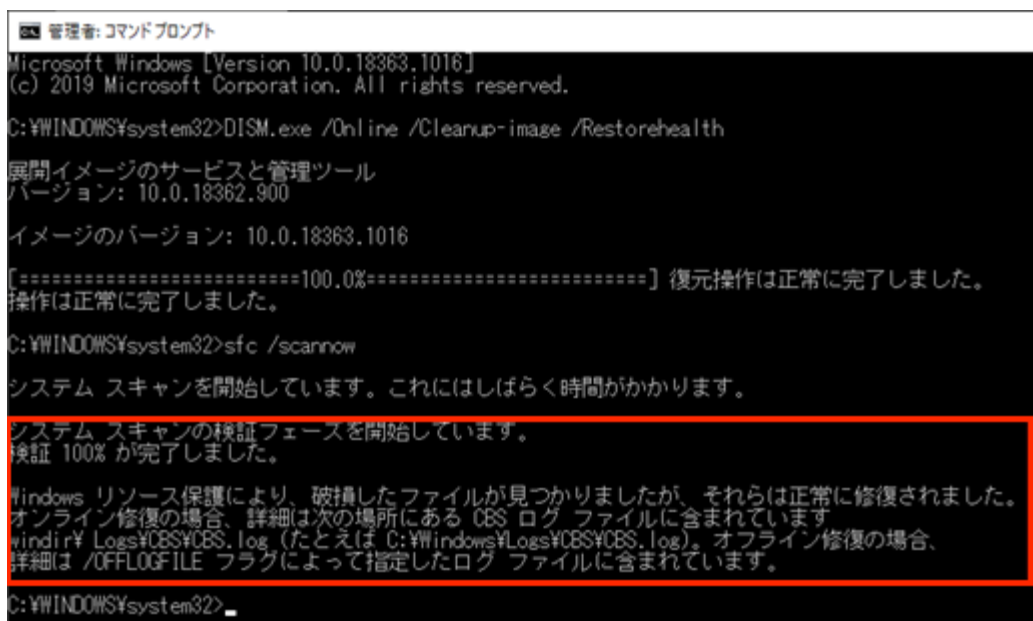
システムファイルが不正に置き換えられていなかチェック(整合性違反の確認)して、可能なら元のファイルに戻します。

コマンドの実行には少しお時間がかかりますので、コマンドプロンプトは閉じずにそのままお待ちください。



```
C:\WINDOWS\system32> sfc /scannow  
システム スキャンを開始しています。これにはしばらく時間がかかります。
```

2. スキャンが完了すると以下の画面のように結果が表示されます。



```
管理: コマンド プロンプト  
Microsoft Windows [Version 10.0.18363.1016]  
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.  
C:\WINDOWS\system32>DISM.exe /Online /Cleanup-image /Restorehealth  
展開イメージのサービスと管理ツール  
バージョン: 10.0.18362.900  
イメージのバージョン: 10.0.18363.1016  
[=====100.0%=====] 復元操作は正常に完了しました。  
操作は正常に完了しました。  
C:\WINDOWS\system32>sfc /scannow  
システム スキャンを開始しています。これにはしばらく時間がかかります。  
システム スキャンの検証フェーズを開始しています。  
検証 100% が完了しました。  
Windows リソース保護により、破損したファイルが見つかりましたが、それらは正常に修復されました。  
オンライン修復の場合、詳細は次の場所にある CBS ログ ファイルに含まれています  
windir\Log\CBS\CBS.log (たとえば C:\Windows\Log\CBS\CBS.log)。オフライン修復の場合、  
詳細は /OFFLOGFILE フラグによって指定したログ ファイルに含まれています。  
C:\WINDOWS\system32>
```

結果のメッセージは下記となります。

(1) 「Windows リソース保護は、整合性違反を検出しませんでした。」

問題がなかったことを表します

(2) 「破損したファイルが見つかりましたが、それらは正常に修復されました。」又は

「破損したファイルを検出し、正常に修復しました。」

修復されているので問題ありません。

Windows を再起動し、エラーが解消されているか確認します。

- 
- (3) 「破損したファイルを検出しましたが、その一部を修正できませんでした。」  
修復に失敗しています。  
マイクロソフトの[こちらの](#)ページの「詳細情報」に記載されている修復手順を試します。  
※修復手順は複雑なため、貴社のシステム管理者の方にご相談ください。

それでも修復ができない場合は、ハードディスクの破損の確認や、Windows の再インストールが必要になります。

【ご参考】 Windows10 でシステムファイルチェッカーを使う

<https://support.microsoft.com/ja-jp/help/4026529/windows-10-using-system-file-checker>

以上